

# 新宿区自治フォーラム2026 パネルディスカッション資料

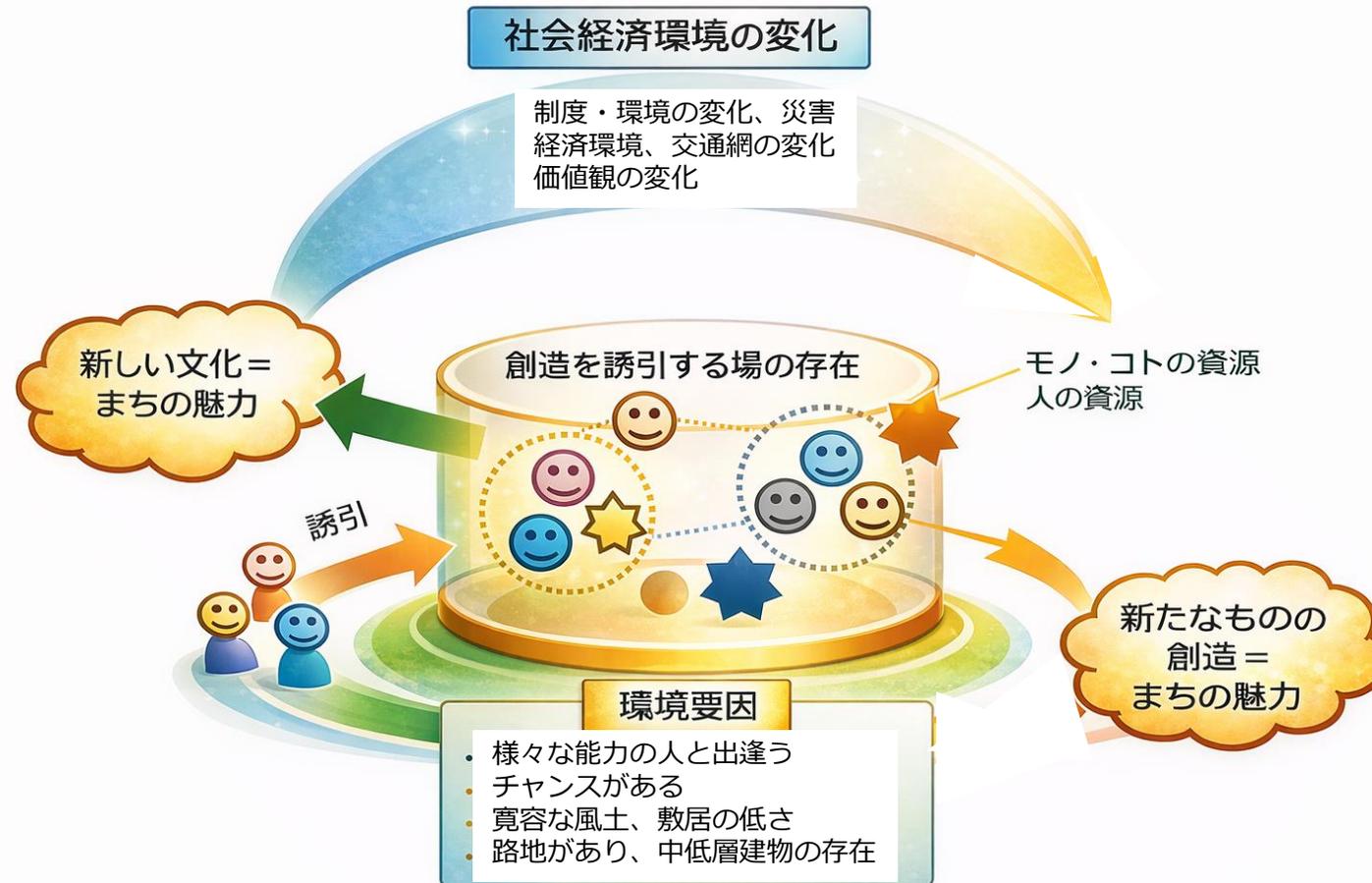
中央大学国際情報学部 渡部 春佳

## 自己紹介

### 渡部 春佳

- 専門・関心
- ✓ 社会情報学、文化政策、政府と市民のコミュニケーション
- ✓ 「新宿区のまちの魅力」 (2016,17年度)
- ✓ 「政策立案のための統計データの活用」

# 新宿区における地域資源（モノ・コト・ヒト）の集積



# 文化資源の価値とは？

- 誰にとってどのような価値があるのか  
⇒公共性の問題

## 公共性

- 官（政府）だけを意味しない
- 社会全体のための価値のあり方
- 市民・民間・NPOなども関与  
→社会の中で価値をどのように調整し、実現していくか

文化資源の価値を社会の中でどう位置づけ、実現するかを設計するのが文化政策

# 公立文化施設の運営に関する文化政策

- 文化資源を公共的に活用する仕組み
- 官だけでなく民間も運営に関与  
e.g. 指定管理者制度
- 「社会への便益」と「ステークホルダーとの協働」という2つの面での公共性をどのように実現するかが課題

# 研究アプローチ 議会議事録データに基づく言説分析

- 地方議会議事録からデータの収集と分析
- 議会議事録には、何が社会や地域にとって「公共」の問題となってきたかが現れる



編集・公開



テキストデータ  
音声データ  
動画データ

収集・解析可能な形でのデータ化



テキスト分析

# 議会議事録分析で何ができるか

- 議論の全体的な話題を把握できる
- 政治家の発言や立場の傾向を把握できる
- 行政の説明や方針を確認できる
- 社会の関心や価値観の変化を読み取ることができる
- ✓ 文化資源の公共的価値がどのように位置づけられてきたかを示す記録



